

文学部 人間関係学科 教育における三つの方針

学位授与方針 [学士(人間関係学)]

■ 知識・理解

- 人間と「自然・環境」「思想・文化」「地域社会」「国際社会」「歴史」との関係性の総合的な理解、環境問題に関する正しい知識など、21世紀の市民として必要な教養を身につけている。【総合的知識・理解】
- 人間と社会と自然との関係や人間の健康的な生活のあり方にかかわる諸学の基本的概念、法則を理解し、基礎的な専門知識を身につけている。【専門分野の知識・理解】

■ 技能

- 人間と社会と自然との関係を分析・検討するための具体的な科学的方法論や、人間の健康的な生活を実現するための社会実践の技法を修得している。【専門分野のスキル】
- 情報社会における情報及び情報システム、インターネットの特性を理解し、それらを活用する技能を身につけている。【情報活用能力】
- 自然現象や社会的現象に関する量的調査の基本的な考え方と分析技法を身につけている。【数量的スキル】
- 英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、日常生活のニーズを充足することができる。【英語力】
- スペイン語、中国語、朝鮮語、ドイツ語、フランス語、ロシア語のいずれかを用い、基礎的なレベルで、読み、書き、聞き、話すことができる。【その他言語力】

■ 思考・判断・表現

- 人間と社会と自然との関係に内在する諸問題や人間の健康的な生活を実現するための諸課題を的確に捉え、学際的、総合的な視点から考察して結論を導くことができる。【課題発見・分析・解決力】
- 自らの考え方を適切に表現することができる。【プレゼンテーション力】

■ 関心・意欲・態度

- 人間と社会と自然の関係を多角的に考えながら、人間の健康的な生活の実現に向けた行動ができる。【実践力(チャレンジ力)】
- 自分自身で心身の健康の保持増進を行うことができる。【自己管理能力1】
- 「人間全般」や自分自身についての省察を深め、自らの持つ可能性を見出し、将来のキャリア構築に向けて積極的・主体的に準備行動ができる。【自己管理能力2】
- 人間の総合的な理解を通して得られた責任感、倫理観を自覚し、その深い理解をもって帰属する社会において積極的に行動できる。【市民としての社会的責任・倫理観】
- 人間と社会と自然との関係に問題意識をもち、主体的に学習できる。【生涯学習力】
- 他者と協力して目標指向的に行動できる。【コミュニケーション力】

教育課程編成・実施方針

人間関係学科では、教育目標を達成するため、以下の方針に基づき、教育課程を編成し実施する。

- 「基盤教育科目」から40単位以上、「専門教育科目」から84単位以上を修得する。
- 「基盤教育科目」は、卒業後の生き方や社会での活躍を支える人間性・主体性・社会性の育成を目的とする科目群とする。「教養教育科目」から8単位以上、「情報教育科目」から2単位以上、「外国語教育科目」から12単位以上を修得する。
- 「専門教育科目」は、人間と社会と自然との関係や人間の健康的な生活のあり方を学際的、総合的に把握することを目的として、「基礎演習科目」「概論科目」「実験実習科目」「演習・卒論科目」「選択科目」「自由科目」の6つの科目群で構成する。「概論科目」「実験実習科目」「選択科目」の3つの科目群には、心理学、社会学、社会福祉学、環境学、人類学、生涯教育学、生涯スポーツ学の7分野を主とする科目を系統的・体系的に配置する。各科目群の内容は以下のとおりとする。
 - 基礎演習科目
基礎的な専門的知識を獲得し、プレゼンテーション力、コミュニケーション力を形成するために、人間関係学基礎演習Ⅰ・Ⅱを1年次に配置する。これら必修科目の4単位を修得する。
 - 概論科目
上記7分野に関する基礎的な専門的知識を獲得し、主体的に学習する生涯学習力を形成するために、概論科目9科目を1年次に配置する。12単位以上を修得する。
 - 実験実習科目

「基礎演習科目」で形成されたプレゼンテーション力、コミュニケーション力をさらに向上させながら、上記7分野に関する科学的分析方法や実践的スキルを獲得するために、実験実習科目5科目を2年次に配置する。2単位以上を修得する。

□ 演習・卒論科目

「選択科目」で獲得した専門的知識や「実験実習科目」で修得した専門スキルをもとに、プレゼンテーション力、コミュニケーション力を育成しつつ、課題発見・解決力、実践力の向上を図るために、演習A-1・2、演習B-1・2、卒業論文を3・4年次に配置する。これら必修科目の14単位を修得する。

□ 選択科目

「基礎演習科目」や「概論科目」で獲得した上記7分野に関する基礎的な専門的知識をさらに深め、それらを踏まえて課題発見・解決力を形成するために、選択科目を2年次より配置する。

□ 自由科目

教育職員免許状や学芸員資格の取得に必要となる科目等で構成し、各資格に必要とされる専門的知識・技術を獲得するとともに、学際的な視点から考察し、主体的に学習する力を形成するために、自由科目を1年次より配置する。ただし、その単位は卒業単位には算入されない。

入学者受入れ方針

人間関係学科では、次のような学生を求めています。

- 人間を取り巻くあらゆる事柄に対して高い問題意識を持ち、論理的に考えるための基礎力や基本的なコミュニケーション能力を有し、狭い専門領域の枠にとらわれず、人間をめぐる学問領域全般に対して強い探究心を抱き、自主的・主体的に学習できる学生